



想定外に、たしかな安心  
安否確認サービス2

サービスのご紹介

**回答済み**

怪我：なし  
家族の安否：無事  
出社：可能  
交通手段：電車

佐藤 涼介



# 目次

サービスサマリー	● <a href="#">安否確認サービス2の導入実績</a>	2
	● <a href="#">災害時の課題</a>	3
	● <a href="#">安否確認サービス2の概要</a>	4
<hr/>		
選ばれる理由	● <a href="#">安否確認サービス2のバリュー 操作性</a>	10
	● <a href="#">安否確認サービス2のバリュー 安定稼働</a>	11
	● <a href="#">安否確認サービス2のバリュー 簡単なメンテナンス</a>	12
	● <a href="#">安否確認サービス2のバリュー 全国同時一斉訓練</a>	13
<hr/>		
事例紹介	● <a href="#">株式会社ポーラ・オルビスホールディングス様</a>	15
	● <a href="#">TDK株式会社様</a>	16
	● <a href="#">弁護士法人東京新宿法律事務所様</a>	17
	● <a href="#">株式会社セブン&amp;アイ・ネットメディア様</a>	18
	● <a href="#">社会医療法人令和会 熊本整形外科病院様</a>	19
<hr/>		
料金・他社比較	● <a href="#">料金・プラン</a>	21
	● <a href="#">4社比較表</a>	22
<hr/>		
ご利用の流れ	● <a href="#">導入までの流れ</a>	23
<hr/>		
会社概要	● <a href="#">弊社のご紹介</a>	25

# 3,000社を超える 全国のさまざまな業界の企業への導入実績

災害などの緊急時に従業員や工場、サプライヤーの**被災情報を確認・管理**するサービスです。  
**従業員の安否確認の自動化**や**集計結果**の提供、**円滑な初動対応を実現する**  
**コミュニケーション機能**など、事業継続や復旧の効率化を促進します。



## 継続率99.8% (※2)



※1  
 アイテッククラウド株式会社調べ  
 調査概要：ITReviewカテゴリーレポート2023 Spring 安否確認部門

※2  
 トヨコム株式会社調べ  
 調査概要：2023年6月時点の継続率を調査

災害が発生したら  
夜間や休日も出社  
している

対象者が誰で  
確実に被災状況を  
確認できているのか  
不安だ

担当部署だけでは  
被災状況の確認に  
1~2日かかる

## ひとつでも あてはまるなら

安否確認サービス2で解決

人事異動が  
多くてシステム  
のメンテナンス  
が大変

他社のシステムを  
使っていたが災害時に  
稼働しなかった

被災情報の収集に  
時間がかかって  
すぐに社外への対応  
ができない

他社の  
システムが高い

# 初動対応から事業継続まで一貫してサポート



災害発生

被災状況の  
確認通知

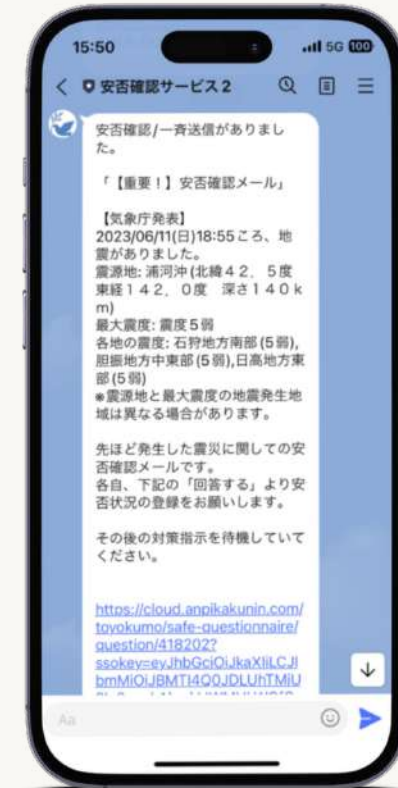
被災状況の  
回答

集計結果の  
確認

対策指示

# 地震・津波・特別警報に連動した自動送信で負担を最小限に抑えて被災情報を収集

気象庁の防災気象情報に連動して、災害毎にメールやスマートフォン専用アプリ・LINEに通知





# 集まった被災状況の回答を自動集計し 迅速な情報共有を実現

## 防災担当者は待つだけで、従業員の被災状況を確認可能

設問フォームを作成するだけ、集計の設定は不要。管理者であれば誰でも閲覧できるので、状況報告も不要になります。

### 全体の集計結果

回答/送信状況を非表示   設問項目を非表示   一覧を非表示

対象	回答状況		怪我			家族の安否			出社		交通手段					送信状況 <a href="#">ヘルプ</a>			
	回答済	未回答	無事	軽傷	重傷	無事	怪我人あり	確認中	可能	不可能	電車	バス	車	自転車	徒歩	非送信	成功	失敗	結果待ち
7	4	3	3	1	0	3	1	0	3	1	2	0	0	0	1	7	0	0	0

### 部署/地域別の集計結果

表示種別

### ユーザーの回答結果

検索:

<input type="checkbox"/>	名前 <a href="#">↑</a>	怪我	家族の安否	出社	交通手段	連絡事項	最終回答日時 <a href="#">↑</a>	送信状況 <a href="#">ヘルプ</a>
<input type="checkbox"/>	<a href="#">✎</a> 佐藤 涼介 (サンプル)	無事	無事	可能	徒歩		2023/05/25(木)18:21	非送信
<input type="checkbox"/>	<a href="#">✎</a> 前田 太一 (サンプル)	無事	無事	可能	電車		2023/05/25(木)18:22	非送信
<input type="checkbox"/>	<a href="#">✎</a> 加藤 紗矢 (サンプル)	軽傷	怪我人あり	不可能		子供が怪我をしてしまったので、病院に行きます。そのため出社できません。	2023/05/25(木)18:24	非送信

# コミュニケーション機能で いつでもどこでも オンラインで伝えられる

大規模災害が発生しても、安定して稼働する安否確認サービス2でいつでもどこでもチャットで連絡することができます。電話が繋がらない、メールが送れない、休日夜間に連絡がしたいという時に役立ちます。

安否確認サービス2は、すべてのユーザーが閲覧と書き込みができる「掲示板」と宛先に選択されてるユーザーのみ閲覧と書き込みができる「メッセージ」の2種類を提供。被災状況がわかる写真の共有や災害後の業務体制の議論など、用途にあわせて最適な機能を選択することが可能です。



The screenshot displays the user interface of the Anso Confirmation Service 2. At the top, there is a navigation bar with the service name and a menu icon. Below it, a breadcrumb trail shows the path: Home > Messages > Message Details. The main content area is titled 'Message Details' and shows a message from 'Administrator' sent to two recipients: '前田 太一 (サンプル)' and '加藤 紗矢 (サンプル)'. The message content is: 'ここで、今後の対応について話し合います。'. Below the message, there is a 'Comments' section with a text input field and a 'Send' button. The interface also includes sections for 'Private Contacts' (listing email and LINE) and 'User Information' (showing login name, email, phone number, etc.).



# 安否確認サービス2

## 4つの価値

## VALUE

# 安否確認サービス2 4つの価値

- 操作性** 国内シェアNo.1のグループウェアを踏襲したデザイン
- 安定稼働** 国内の災害を想定したデータセンターの国際分散
- 簡単メンテナンス** ユーザー・部署の更新を1クリックで人事情報システム連携
- 全国同時一斉訓練** 利用中のユーザーへ負荷検証を兼ねた実践形式の訓練を提供

### 最新情報(2週間以内の更新情報)

#### 一斉送信

👑 **【重要！】安否確認メール**

08:58

状況

未回答 回答する

#### 掲示板

📄 今後の対応について

08:58

#### メッセージ

💬 **【災害時】役員間メッセージ**

Administrator

08:58

### プライベート連絡先

安否確認サービスからの通知は、ユーザー情報欄に記載のメールアドレスとここに記載のメールアドレスに送信されます。プライベート連絡先は本人以外参照できません。

✉ メール

✉ メール

✉ メール

📞 LINE 未連携

📱 アプリケーション 未連携



### ユーザー情報

👤 ログイン名 Administrator

✉ メールアドレス

📞 電話番号

🏢 所属部署 最上位部署

📍 所属地域 東京都23区

👤 権限 危機管理責任者, システム管理者

📝 メモ

【サンプル】

## 操作性

# 国内シェアNo.1のグループウェアを踏襲したデザイン

普段なかなか触れることのない緊急時に利用するツールだからこそシンプルで直感的な操作ができるUI/UXにしています。掲示板、メッセージといったコミュニケーション機能では簡単に連絡を取り合うことができます。

最新情報(2週間以内の更新情報)

### 一斉送信

【重要!】安否確認メール  
08:58  
状況

### 掲示板

今後の対応について

### メッセージ

【災害時】役員間メッセージ  
Administrator

### プライベート連絡先

安否確認サービスからの通知は、ユーザー情報欄に記れます。プライベート連絡先は本人以外参照できません。

- ✉ メール
- ✉ メール
- ✉ メール
- 📱 LINE 未連携
- 📱 アプリケーション 未連携



### ユーザー情報

- 👤 ログイン名 Administrator
- ✉ メールアドレス
- ☎ 電話番号
- 🏢 所属部署 最上位部署
- 📍 所属地域 東京都23区
- 👤 権限 危機管理責任者, システム管理者
- 📝 メモ

【サンプル】  
初回ログイン時は管理者が設定した初期パスワードが「個人設定」より、パスワードの変更を行ってください

※メモ欄について  
ユーザーとシステム管理者のどちらも編集可能なスペース

ホーム > メッセージ > メッセージの詳細

## メッセージの詳細

### 【災害時】役員間メッセージ

差出人 Administrator

宛先 (2名)  
前田 太一 (サンプル), 加藤 紗矢 (サンプル)  
宛先を変更する

更新日時 2023/06/19(月)08:58 変更する 削除する

本文 ここで、今後の対応について話し合いました。

### コメントを書き込む

コメント

添付ファイル

ファイルを選択 選択されていません

通知する

書き込む

### コメント

加藤 紗矢 (サンプル) 05/25 18:26

良いと思います！  
ただ、横浜だと家からかなり遠い人も居る可能性がある  
ので、設問付きにして所要時間を聞いてみるのも1つの手か  
なと思います。

前田 太一 (サンプル) 05/25 18:25

出社に関しては、「出社可能」と答えたユーザーに一斉送  
信をする方針でいいですよね？

Administrator 05/25 18:24 削除する

わかりました。では横浜支店を拠点にしましょう。  
私が掲示板にその旨コメントしておきます。

前田 太一 (サンプル) 05/25 18:23

私も佐藤さんの意見に賛成です。  
横浜支店なら広さもあるので、とりあえずは横浜支店を拠  
点にするのが良いと思います。

## 安定稼働

# 国内の災害を想定した データセンターの国際分散

未曾有の大災害でも稼働するよう、データセンターを国際分散しています。災害の発生を感知すると、自動的にサーバーの拡張が行われる仕組みになっており、発災直後に集中する安否確認の通信などのアクセス増加によるシステム障害も対策しています。



災害検知

サーバー拡張



## 簡単なメンテナンス

# ユーザー・部署の更新を1クリックで 人事情報システム連携

ユーザーや部署など人事情報にまつわるメンテナンスを人事情報システムと連携してボタン1クリックでできます。SmartHRやfreee人事労務、cybozu.com、Google Workspaceに対応しています。APIを公開しているため、他の人事情報システムとも連携可能です。



Google Workspace



## 全国同時一斉訓練

# 利用中のユーザーへ負荷検証を兼ねた実践形式の訓練を提供

安否確認サービス2に最大限のアクセス負荷をかけることで、災害時にアクセスが集中してもシステムが稼働すること、安否確認メールへの回答方法や指示出しの流れなどを確認できます。

参加者には、訓練レポートを提供しているのので他の参加企業と比較しながら、訓練の結果を振り返ることができます。



<https://anpi.toyokumo.co.jp/lp/training-manga>

QRコードを読み込む、URLをクリックでマンガで一斉訓練を知る！

## 一斉訓練レポート

### 参加総数

一斉訓練参加企業数	1248社
総参加ユーザー数	441,292ユーザー

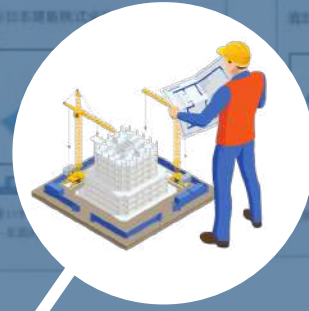
### 回答に関する統計値の全体平均との比較

	トヨクモ株式会社	全社平均
回答時間の最頻値	1.0分	8.9分
回答時間の25パーセンタイル	0.6分	15.0分
回答時間の中央値	1.5分	48.2分
回答時間の75パーセンタイル	9.6分	127.8分
回答率	100.0%	84.0%

今回の参加企業の約90%は、回答時間の最頻値が8分以内に属します。このことから御社では、その他の参加企業と比べて、回答に時間がかかっているユーザーが少ないと言えます。この調子で、素早い回答を継続しましょう。

回答時間の25パーセンタイル、50パーセンタイル(中央値)、75パーセンタイル、どれも全体の結果よりも早い数値が出ております。引き続き、早い回答ができるよう、訓練を行っていきましょう。

※9ページの巻末付録で、各種用語の解説をしております。必要があれば参照してください。



事例掲載数

# 50社以上

全国のさまざまな業界の企業が  
導入しています



## Customer Reviews 迅速な初動対応を実現

# BCP対策の強化のために 企業インフラの停止を想定し、 さらなる活用を目指す

安否確認サービス2の導入後、震度5強以上の地震が何度か発生しましたが、震源地の拠点に所属する従業員に対してすぐに安否確認の通知がされていることを確認しました。訓練の成果もあってか、迅速に回答が集まり、仮に回答がない場合でも、自動的に回答を催促する再通知が行われるので管理者としては、安否確認の手間がなく、収集された情報を確認して、対応策を議論すれば良いので、初動対応が早くなったのはもちろん、管理に掛かる負担が軽減されたと感じています。



**会社名** 株式会社ポーラ・オルビスホールディングス

**事業内容** グループ全体の経営管理（グループ戦略の策定やグループ経営のモニタリングなど）

**従業員数** 1,001名～5,000名

**地域** 東京都

**事例詳細** 製品HPにて事例公開中  
<https://anpi.toyokumo.co.jp/case/po-holdings>





**Customer Reviews** 回答率の向上、集計時間の短縮を実現

## メール配信システム Excelから脱却 サプライヤー企業との連携を強固に

これまでのシステムの場合は回答を求めても2, 3割返ってこない状況でした。ただ、安否確認サービス2にしてからはかなり回答率がいいです。やっぱり回答の際にログイン情報が不要でワンタッチで回答できるだとか結構楽ですよ。あれはかなりいいです！あのおかげで回答率がぐんと上がっていると思います。後は集計ですね。これまで、手動での集計だったので時間がかかってしまっていたのですが、今は自動集計なので情報を確認し、すぐに次のアクションが取れるというのはやっぱり素晴らしいです。



**会社名** TDK株式会社

**事業内容** 電子材料、電子デバイス、記録デバイス、その他電子部品等  
電子部品の製造販売

**従業員数** 301名~1,000名

**地域** 千葉県

**事例詳細** 製品HPにて事例公開中

<https://anpi.toyokumo.co.jp/case/tdk.html>



## Customer Reviews

メールの不通、リマインド作業を解消

# 最低限の コストと労力で 最高の防災対策を

月に1回自動で連絡先を確認する通知が届くのですが、通知可否の確認だけでなく、そのメールを通じて日常的にシステムや防災に対する意識付けができるようになったことが良いと感じています。万が一災害が発生した際、焦らず対応できるという安心材料になっていますね。また、災害が発生した際は必ずBCPが必要になりますよね。安否確認サービス2の掲示板に貼り付ければ、いざという時に全職員がスマートフォンから見るすることができます。このように、災害時の安否確認だけでなく、情報発信でも活用することができるので、導入前は承認を取り付けるのに苦労しましたが、いざ導入してみると安心感が高まったという意見も多く、頼りにされていると実感しています。



**会社名** 弁護士法人東京新宿法律事務所

**事業内容** 一般個人・消費者を顧客とした弁護士による法律業務

**従業員数** 51名～300名

**地域** 東京都

**事例詳細** 製品HPにて事例公開中

<https://anpi.toyokumo.co.jp/case/shinjuku-law/>



Customer Reviews 迅速な指示だしを実現

# 緊急時の初動対応を明確化 安否確認サービス2で 安全・安心な環境づくり

一斉訓練を全員が同じタイミングで行うことで、改めて使い方を確認できるいい機会になっていると思います。安否確認サービス2は日常的に使用するツールではないため、有事の際にこれを利用することをまず思い出してもらう必要があります。しかし、できれば「思い出す」のではなく感覚的、反射的に安否確認サービス2を使用できるようになるのが理想なので、一斉訓練を定期的実施していただけるのはありがたいですね。それに加えて年1回ビルの防災訓練があるので、その時にも安否確認サービス2を活用させていただいています。



会社名 株式会社セブン&アイ・ネットメディア

事業内容 システム企画・デザイン・開発・運用

従業員数 301名~1,000名

地域 東京

事例詳細 製品HPにて事例公開中  
<https://anpi.toyokumo.co.jp/case/7andinm/>



**Customer Reviews** 管理者と職員双方の負担を軽減

# 安否確認を自動化 少人数での 迅速な初動対応を実現

トヨクモさん主催の一斉訓練が緊急連絡網運用訓練の代替になったことですね。実は、保健所による立ち入り検査時に年1回以上の緊急連絡網運用訓練を実施しているかどうかを確認する項目があるんです。以前は電話を使った緊急連絡だったので、準備と訓練に何時間もかかっていました。それが安否確認サービス2を使って、トヨクモの一斉訓練で行えるというのは病院として大きなメリットになりました。この点は他の医療機関様にも強くお勧めしたいです。



**会社名** 社会医療法人令和会 熊本整形外科病院

**事業内容** 整形外科、内科、循環器内科、リウマチ科、放射線科、リハビリテーション科、麻酔科、形成外科、呼吸器内科、血管外科

**従業員数** 301名~1,000名

**地域** 熊本県

**事例詳細** 製品HPにて事例公開中  
<https://anpi.toyokumo.co.jp/case/kumasei/>



# 料金・他社比較

# 導入しやすい契約形態



初期費用は無料



解約費用なし

## 機能限定のお手軽なプラン

### ライトプラン

月額 **6,800** 円 (税抜)

上限ユーザー数 **50** ユーザー

#### ご利用可能な機能

- 手動送信
- 自動集計
- 掲示板・メッセージ
- 災害連動の自動送信
- ファイル添付
- SmartHR人事情報連携
- freee人事情報連携
- cybozu.com人事情報連携
- Google Workspace人事情報連携
- 家族の安否確認
- API人事情報連携
- 差出人名変更
- グループ会社との利用
- LINE連携 (オプション)

## 一番人気のおすすめプラン

### プレミアプラン

月額 **8,800** 円 (税抜)

上限ユーザー数 **50** ユーザー

#### ご利用可能な機能

- 手動送信
- 自動集計
- 掲示板・メッセージ
- 災害連動の自動送信
- ファイル添付
- SmartHR人事情報連携
- freee人事情報連携
- cybozu.com人事情報連携
- Google Workspace人事情報連携
- 家族の安否確認
- API人事情報連携
- 差出人名変更
- グループ会社との利用
- LINE連携 (オプション)

## 家族の安否も確認できるプラン

### ファミリープラン

月額 **10,800** 円 (税抜)

上限ユーザー数 **50** ユーザー

#### ご利用可能な機能

- 手動送信
- 自動集計
- 掲示板・メッセージ
- 災害連動の自動送信
- ファイル添付
- SmartHR人事情報連携
- freee人事情報連携
- cybozu.com人事情報連携
- Google Workspace人事情報連携
- 家族の安否確認
- API人事情報連携
- 差出人名変更
- グループ会社との利用
- LINE連携 (オプション)

## グループ会社も利用できるプラン

### エンタープライズ

月額 **14,800** 円 (税抜)

上限ユーザー数 **50** ユーザー

#### ご利用可能な機能

- 手動送信
- 自動集計
- 掲示板・メッセージ
- 災害連動の自動送信
- ファイル添付
- SmartHR人事情報連携
- freee人事情報連携
- cybozu.com人事情報連携
- Google Workspace人事情報連携
- 家族の安否確認
- API人事情報連携
- 差出人名変更
- グループ会社との利用
- LINE連携 (オプション)

# 安心できる返金制度と通信遅延への対策、基本機能

安否確認サービス2では、データセンターの国際分散や一斉訓練などの通信遅延への対策や自動一斉送信や設問フォームのカスタマイズ設定、チャット機能といった必要機能、品質保証基準（※1）を維持できなかった場合の返金制度をご用意しています。

	トヨクモ 安否確認サービス2	警備系大手S社	通信系大手N社	WebサービスI社
初期費用 (導入費用)	◎ ￥0	△ ￥100,000～ ￥200,000～	△ ￥110,000～ ￥220,000～	△ ￥200,000
月額費用 (100ユーザー)	◎ ￥9,800～	○ ￥12,000～	○ ￥10,000～	△ ￥40,000～
返金制度	◎ あり	× なし	× なし	× なし
通信遅延への対策	◎ サーバー拠点を国際分散 大規模訓練	△ サーバー拠点は 東京・大阪	非公開	△ サーバー拠点は 東京・大阪
自動一斉送信・質問のカスタマイズ	◎ 完全自動送信 任意の質問作成可能	△ スタッフの代行送信 質問設定情報は非公開	○ 完全自動送信 質問数に上限あり	○ 完全自動送信 質問数に上限あり
チャット機能	◎ あり	△ 別サービスへの 加入が必要	◎ あり	△ 別サービスへの 加入が必要

※1 返金制度（サービス品質保証制度）については、こちらから詳細を確認いただけます。 <https://anpi.toyokumo.co.jp/sla.html>  
製品サイトにて、他社サービスとの比較情報を公開しています。 <https://anpi.toyokumo.co.jp/compare/>

# ご利用開始までの流れ





# 無料お試し、資料を活用してスムーズに導入

1営業日以内で利用開始できます！

01



## 無料お試しのお申し込み

機能制限はありませんのでユーザーは何名でも登録でき、一斉送信や掲示板機能などもお試しいただけます。

[こちら](#)をクリック、またはQRコードを読み込んで無料お試しに申し込みましょう！



02



## お試し開始

各機能を試しながら、導入検討を進めていきます。操作につまずいた場合は、お電話やメールにてお気軽にお問い合わせください。

03



## 導入提案

製品サイトに仕様書や社内提案資料のテンプレートをご用意しております。掲載されている資料を使い導入提案を進めましょう。

[こちら](#)をクリック、またはQRコードを読み込んで提案資料をダウンロードしましょう！



04



## 本申し込み・導入

お試し期間中に本申し込みいただければ、登録したデータや設定を引き継いで、利用開始できます。期日に間に合わない場合でも、データの書き出しが一部行えます。自動的に料金が発生することはありません。

# 弊社のご紹介



# Mission

時代の変化に対応しきれず、非効率になってしまった仕事があります。  
そんな非効率な仕事を解消していく。  
それが、私たちの役割です。

多くの仕事に共通した業務から非効率なものを抽出し、検証。  
ITの専門的な知識の有無に関係なく、  
誰もが簡単に効率化できるシンプルなサービスを提供する。

それらを連携させることで、より柔軟に業務を効率化できる。

非効率な仕事を解消することで生産性は高まり、もっと時間を有効活用  
できる。

私たちは、クラウドを使ったテクノロジーとアイデアで、  
すべての人を非効率な仕事から解放する、そんな製品をつくり続けます。



すべての人を  
非効率な仕事から  
解放する



# Company

**概要** 会社名：トヨクモ株式会社  
所在地：〒141-0021  
東京都品川区上大崎3丁目1-1 JR東急目黒ビル14階  
設立：2010年8月  
上場証券取引所：東京証券取引所グロース市場（コード番号 4058）

**事業内容** クラウドサービスの開発/提供、新サービスの開発と運用

**経営陣** 代表取締役社長 山本 裕次  
取締役 田里 友彦  
取締役 石井 和彦  
取締役 木下 正則  
取締役（社外）平野 一雄  
常勤監査役（社外）渡辺克彦  
監査役（社外）小川 義龍  
監査役（社外）中島 秀樹



# Toyokumo History

中小企業向けのIT普及のために役割が必要ではないかという思いから2011年にサイボウズの100%子会社として設立しました。

2014年にはMBOをして、その後2019年にトヨクモ株式会社となりました。

ITを誰でも使える時代を実現するために安否確認サービス2をはじめとするシステム開発から販売まで一貫して行ってきました。

2010	08月	新規事業立ち上げ専門会社をサイボウズ株式会社の100%子会社として設立
2011	04月	スマホ向け合成写真サービス「DrCrop」をリリース
	11月	「DrCrop」のサービス提供を終了
	12月	「安否確認サービス」をリリース
2012	02月	スマートフォンで行なう「営業報告サービス」をリリース
	03月	ソーシャルタスク管理「ToDous」をリリース
	06月	サイボウズkintone連携サービス「フォームクリエイター」をリリース
	09月	スマートフォン対応の「面接支援サービス」をリリース
2013	01月	従業員スマートフォンを管理する「BYODサービス」をリリース
	05月	Android端末を業務専用機にする「専用端末化サービス」をリリース
	12月	Cloudサービスのアカウント管理を行なう「Cloudum」をリリース
2014	03月	経営陣によるMBOを実施し、サイボウズ株式会社より70%の株式を取得する
	04月	経営陣を中心とする第三者割当て増資を実施する
	06月	スマホで行なう「デジタルサイネージ」をリリース
	06月	サイボウズkintone連携サービス「プリントクリエイター」をリリース
	06月	「BYODサービス」のサービス提供を終了
	08月	「Cloudum」のサービス提供を終了
	09月	サイボウズkintone連携サービス「kViewer」をリリース
	11月	サイボウズkintone連携サービス「kBackup」をリリース
12月	「営業報告サービス」のサービス提供を終了	
2015	03月	「デジタルサイネージ」のサービス提供を終了
	03月	「専用端末化サービス」のサービス提供を終了
	04月	ベンチャーキャピタルなど第三者割当て増資を実施する
	04月	本社を港区芝に移転する
	04月	「ToDous」事業の譲渡
2016	02月	「面接支援サービス」のサービス提供を終了
	03月	サイボウズkintone連携サービス「タイムスタンプ」をリリース
2017	01月	本社を品川区西五反田に移転する
	07月	サイボウズkintone連携サービス「フォームブリッジ」をリリース
2018	01月	サイボウズkintone連携サービス「kMailer」をリリース
2019	07月	トヨクモ株式会社に社名変更
2020	03月	サイボウズkintone連携サービス「データコレクト」をリリース
	06月	サイボウズkintone連携サービス「フォームクリエイター」のサービス提供を終了
	09月	東京証券取引所 マザーズ市場へ上場
2021	06月	サイボウズkintone連携サービス「タイムスタンプ」のサービス提供を終了
	09月	本社を東京都品川区上大崎に移転する
	11月	「トヨクモ スケジューラー」をリリース
2022	04月	東京証券取引所のマザーズ市場からグロース市場に移行



# Service 全サービスの 合計契約は”12,000社”超え！



BCP対策を強化したい方

## 安否確認サービス2

災害時の初動対応・事業復旧の業務に関する  
さまざまな課題を解決

災害などの緊急時に従業員や工場、サプライヤーの被災情報を確認・管理するサービスです。  
従業員の安否確認の自動化や集計結果の提供、円滑な初動対応を実現するコミュニケーション機能など、事業継続や復旧の効率化を促進します。

フォームブリッジで  
作成したWebフォーム  
回答内容は自動で  
kintoneに保存。



kintoneをもっと便利に使いたい方

## kintone連携サービス

社外の方も活用できるWebシステムをカスタマイズなし、ノーコード・ローコードで開発可能

kintoneのデータを活用したWebフォームの作成やメール配信、帳票出力などをノーコード・ローコードで開発することができます。  
kintoneのライセンス数を抑えて安価に、より便利にする連携サービスは契約数9,000件を突破し、多くの業種・業態のお客様にご利用いただいています。

ようこそ、日程調整の  
新時代へ。



kintoneと連携したスケジュール管理をしたい方

## トヨクモスケジューラー

kintoneやGoogle Workspace、Web会議システムと連携して社内社外の予定を管理

社内の予定が見やすく、社外の人とも日程調整でき、スマホでもかんたんに使える、グループスケジューラーです。  
kintoneのデータを活用した予定の登録やGoogle Meet、Zoom、Microsoft Teamsと連携をして、Web会議URLを自動発行することが可能です。  
ユーザー数が10名までなら、無償でご利用いただけます。

# 安否確認サービス2無料お試しのご案内

安否確認サービス2では**回数制限なく**ご利用いただける

**30日間の無料お試し**をご用意しております。

まずは基本的な機能を知りたい、管理画面が見たい、といったご要望がございましたらお気軽にお試しください。

30日間無料お試しURL：

<https://anpi.toyokumo.co.jp/trial.html>

※無料お試し期間終了後、自動契約はされませんので安心ください。

ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

TEL： 050-3816-6666 (9：00～18：00 土日祝除く)

Mail： [toyokumo@toyokumo.co.jp](mailto:toyokumo@toyokumo.co.jp)

HP： <https://anpi.toyokumo.co.jp/>

※本カタログの記載事項は変更になる場合がございます。 2023年6月版

